

文芸欄



俳句

紅梅会 (東灘区)

念い願ひ湧き出ず雫若葉光
年々に足の衰へ富士登山
昼寝覚め夢のつづき星空
クラーのなかのうたたねさめざめと
心太豪商の町並み赤ポスト
パラソルを差して大人の気分かな
汗流しひたすら打込むつちの音
昼寝とは老に極楽寿いのちなが

朋子
美恵子
里子
松子
早智子
比佐美
扶喜子
恵

宝愛句らぶ (中央区)

父母の眠る故郷蝉しぐれ
手火花をおそろおそると受くる孫
秋茄子を焼き茄子にして夕餉かな
まだ動く身体に感謝盆踊
鳴き尽きし路上の蝉を草の上に
セミ穴の数だけ生きた証かな
盃船順番待ちの磯遊び

和子
悦子
千枝子
道子
丘
和志
啓臣

梅の美会 (兵庫区)

一口が胃に凍みわたるかき氷
菊日和波乱万丈八十路かな
盆に来て三度振り向く帰る子や
秋立つやより青い空白い雲

藤田ユイ子
山口茂子
藤井歌子
岡田富早恵

花山短歌会 (北区)

八月のセミ鳴く朝の山青く稲の直立花白じると
一人居の静かな空のガレージも他府県ナンパー盆の八月
シャモジは曲がついているから良いんだよ父の口癖に落ちないが
年とりて弱くなりゆくわが体病気には負けたくはなし
絵の旨き友の個展を珍らしく夫と訪いたり楽しひととき
母の日に娘より届きしカーネーションそうよ私また赤く咲く

船崎めり子
清水恵子
富田夢助
磯元カヨ子
山田加壽代
古林保子

夕風に食欲もなく一人膳
新米の湯気の向うの笑顔かな

山田朝子
栗野富江

ひまわり句会 (北区)

浴衣着て金魚すくいにはしゃぐ児ら石井
あがりぐち小さき靴や夏休み

辻寿賀子

ひよどり台句会 (北区)

被災地の田にも水引き田植えかな
柿若葉ふるさと里の寿司なつかしき
月下美人湿る家中清めたる
スリッパの音の鈍さや梅雨最中

塩見光子
田中弘子
中井光子
矢谷登美子

北斗句会 (北区)

安治川に無料の渡船草の花
送り火の消えて独りの夜となりぬ
母真似る小さき合掌魂送り
湯の町をバイクで走る盆の僧
秋風に乗る沖の遠汽笛
ひぐらしや自由研究あと十日

黒田久江
久松礼子
増田嗣夫
秋山弘之
岸下正二
松本洋子

見山台新樹会 (北区)

抱っ子され手に一本のきゆうり持つ松隈
朝風やまどろみにみし母の笑み
石の横山椒魚とにらめっこ
涼もとめ木陰に入れば蝉時雨
老虫の声のみ聞こゆ大げやき
時鳥鳴くや廃村静まれり
蝉しぐれお盆過ぎて小さき声

松隈弘子
貞永弘子
高石勝行
佐溝満喜子
丸尾嘉子
石本宏一
藤田和夫

新長田地区和楽会俳句同好会 (長田区)

台風来ラジ才聞き入る夜も一人
ふる里の匂いととも今年米
紅葉降る夕日の足湯友二人
地蔵盆子供に菓子を渡す役
採血の帰路の空腹冷やし麵

有賀英子
益井信子
木村トキ
竹内幸子
竹内孝人

桃山台クラブ文芸部 (垂水区)

終戦日尊し平和守りゆく
屋下がり蝉も沈黙秋何処

田畑美恵子
大上昭敏

きらく句会 (西区)

先駆けもしんがりも謎蟻の列
咲き初める夕すげ向かう友の家
かたつむり生れたばかりの背伸びかな
紫陽花や隣家同士で色競い
汗だくの配達の人笑顔なり
へそ曲がり胡瓜はくの字になりたがり

森本珠実
大橋治子
尾上正紀
喜田弘征
阪本道子
田野育利

◆個人

温暖化季語を見直す神無月
暑きかな二十四パリ熱きかな
二度三度風試しみて扇子買ふ
秋裕心踊らせ歩を早め
紫陽花に競ふ彩あり傘の波
柿落ち葉重なるほどに夜の雨
清流の落ち合う故郷天の川
松が池水面乱る秋時雨
夏来たれど雨戸の多しニュータウン

(東) 北田 建樹
(灘) 福井 悦子
(灘) 山上 幸子
(灘) 安田奈美江
(北) 馬場みつえ
(北) 山田キミ子
(須) 福本 和恵
(垂) 木村 敏博
(西) 寺岡 洋子

川柳

桂木ひふみ会 (北区)

あの小言クスリとなつて蘇る
わが余生神に委ねて高高枕
毒菓頼つて生きる還暦後
簡単に難儀でもあり委任状
君と我委任状など水くさい

荒木宗Q
京念久美子
笹岡淑子
杉尾悦子
大和ケント

筑栄会 (北区)

宿に着きゆかたを合わす二人連れ
恋文に返事欲しくて切手入れ
ダンゴ虫イカツイ姿アルマジロ?
その昔浴衣はおしめへリサイクル
花切手楽しい気持乗せて貼る
切手軍値上げスマホに苦戦中
切手貼り送る相手にメールをし

かほう
まさこ
三茶
あきら
かをる
勢似
つくしんぼ

◆個人

連れ添えば知らず知らず似た者夫婦
これ息子孫の会話は日本語か
霧たちこめ島々おぼろ風水画
お前呼ばわりする人品格なし
あの世へは運賃いらぬいづれ逝くとこ
甲子園歴史刻んで一世紀
ごつあんで済ます議員のお気楽さ

(東) 早川キミエ
(東) 増田 芳之
(灘) 都倉 知子
(北) 北野 利一
(北) 小林 弥生
(垂) 小高 肇
(須) 久山 節子

とっておきの作品



【灘区】灘中央第一句行クラブ 菅原 知香